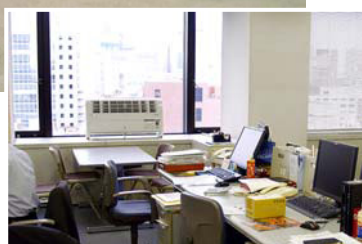
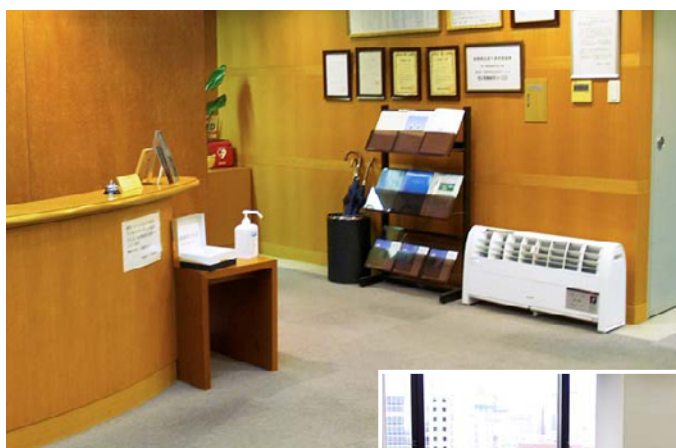


「オフィスの空気が変わった」と好評価。 懸案だった快適性の向上に貢献していると思います。

ビル内の乾燥問題から加湿機の検討を進める過程で、プラズマクラスターイオン発生機能付の加湿空気清浄機を試用し、その効果を実感しました。また、環境に配慮した低消費電力であり、電気代負担も小さいこと、手入れにも手間のかからないことが導入決断を後押ししました。



■導入企業



芙蓉総合リース(株) さま

- 東京/千代田区
- 1969年(昭和44年)設立
- 従業員数 579名

■導入商品

プラズマクラスターイオン発生機
IG-840×60台
プラズマクラスターイオン発生機
IG-820×16台

- 受付、執務室、ラウンジ等
- 導入時期:2009年4月

こんなソリューションを実現しました

Before

導入前(課題)

- 1 女子社員を中心に、オフィスの乾燥を何とかして欲しいという要望が強く、また、比較的古いビルのためハウスダストも多い状態でした。
- 2 衛生・健康管理面でもオフィス環境の整備に万全を尽くしたいと考えていました。
- 3 オフィスの快適性向上と、省エネ・省コストを両立させたいと思っていました。

After

導入後(効果)

- 1 よどんでいた空気がキレイになった、これまでと吸っている空気が違う気がする、と社員の多くが環境改善を実感しています。
- 2 導入直後より社内の衛生管理をサポートすることができ、社員にも安心感が広がりました。
- 3 プラズマクラスターイオン発生機は低消費電力設計で、省エネ面でも年間の電気代負担においても導入しやすい機器でした。

■インタビュー



芙蓉総合リース株式会社 総務部 総務グループ
上席調査役 山口修史 様

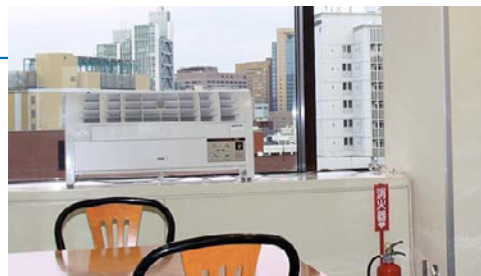
加湿機の検討がそもそものきっかけでした。

導入にあたっては、少し込み入った経緯があります。当社では以前から社員、特に女性社員から社内の乾燥対策についての要望が強く、ビル側にも湿度の調整等可能な限りの対応をしていただいたのですが、限界がありました。

そこで加湿機の検討を始め、その過程でたまたまプラズマクラスターイオン発生機能付の加湿空気清浄機を見つけました。デモで使用してみたところ、社員の評価も良く、早速導入しようとしたのですが、当該機は家庭用のため、性能面でオフィスにはマッチしないということで、代わりにご提案を受けたのが今回導入したプラズマクラスターイオン発生機だったのです。

気持ちよく働けるオフィスのために、できる限りのことを。

そもそも乾燥対策が発端でしたので、プラズマクラスターイオン発生機は当初のニーズに対応するものではありませんでした。しかし、他にもフロアの絨毯から出るホコリの問題や健康上の心配などもありましたので、執務環境の改善という意味で、我々としてはできる限りのことをしようということで、導入を前向きに考えました。社員が気持ちよく仕事ができて、結果的にお客さまにより良いサービスを提供できればよいのではないかと考えています。



コスト負担が小さく手間もかからないことも、導入決定を後押ししました。

また、ランニングコストも重要な検討要素でしたが、カタログを見る限りそれほど電気代もかからない。環境への配慮からも消費電力が少ないことはありがたいことでした。

あと、さほど頻繁に手入れする必要もないということでしたので、この点も安心できました。

こういった様々な面からの検討を経て、社員の健康とオフィスの快適化に寄与でき、コストも手間も少なくすむということで最終的に導入が決定しました。



プラズマクラスターイオンへの理解も深まり、結果的に導入して良かったと感じています



これまでオフィス内は空気が動いていない、よどんでいる感じがありましたが、プラズマクラスターイオン発生機により、目には見えないものの、空気の感じが変わった、という感想を聞いています。職場環境の改善においてプラスに働いていると解釈しています。

また、導入時はプラズマクラスターイオン自体が社員にあまり浸透していなかったのですが、その後テレビCMがよく流されるようになったおかげで、「こんなにすごい機械なんだ」と社員の理解も深まっています。プライベートでも購入した社員もいるくらいですから、気に入ってもらえているのだと思います。

導入時には紆余曲折もありましたが、結果的に社員に喜んでもらえ、良い選択であったと感じています。